



四っ葉のたより

YOTSUBA NO TAYORI

臨時号
Vol.2:2017年1月発行

発行 山の田地区まちづくり協議会
〒751-0834 下関市山の田東町4-13 (北部公民館2F)
TEL・FAX:083-250-7955

山の田地区住民アンケート集計結果報告号

住民アンケートを実施した結果をご報告いたします。地区の課題や皆様の思いが伝わってきて「まちづくり」を進める上での課題の共有が出来ました。

山の田地区まちづくり協議会が活動を進めていくうえで大変参考になります。



安全・安心部会 大切にしよう「助け合いの心」



安全・安心部会
部会長
金光義人

山の田地区まちづくり協議会発足に当たり、初代部会長を命ぜられ責任を感じています。浅学菲才の凡人ですが、定年まで警察に勤務していました。それが部会長選定の理由と承知していますので、この体験が何等かの形で生かされるよう努力したいと思っています。「安全・安心部会」としては6月10日の「山の田地区まちづくり協議会」設立総会直後に会合を持ち、自己紹介で顔つなぎを行い、会合は月1回。最終の土曜日午後7時から1時間30分の予定で実施すると決め、既に4回、例会を開催しています。この「山の田地区まちづくり協議会」については、アンケート調査の結果を見ても地域

の皆さんの理解は、まだ徹底されていないのが現状ですが、まずこの活動への理解を頂き関心を寄せて頂くことが大切です。皆さんの理解が進めば、まちづくり協議会が目指している“明るく元気で安全・安心なまちづくり”が実現します。遠慮なく声をかけて下さい。幸せは、ただ待っているだけでは掴みません。自分達で作り出しましょう。固いことばかりは申しません。私は文化祭や生野神社秋季例大祭では毎年唄っています。警察退職後は免許更新時講習講師7年、行政書士6年。何事も遠慮なく話し合ひましょう。助け合えば、進む道は見えてきます。

総務部会 協議会組織の全体調整に関する活動



総務部会
部会長
松岡 茂

総務部は部員8名で構成し活動をしています。総務部会では、各部会の総括及び広報広聴に関する活動を行っています。各部会の活動を掌握し、連携をとりながら、より効率的に活動が展開できるよう調整しています。まちづくり協議会が発足して6ヵ月経過しました。手づくりながら一步一步、住民の皆様の理解と参加を得て、一緒に頑張っていきたいと思ひます。具体的には

① 広報誌の発行

平成28年6月10日「まちづくり協議会」が発足し、8月に広報誌の創刊号を発行、設立総会を紹介いたしました。広報誌は各部会の活動を紹介、町内各地で行われている行事や催事など、地域に根ざした活動をされている姿も紹介していきたいと考えています。次年度からは「春夏秋冬」年4回発行したいと思ひます。

② 住民アンケートの実施

各自治会を通して、8月に山の田地区全世帯にアンケート用紙8,250枚を配布し、ご協力をお願いしました。回収後、長時間に亘り多くの方々の応援を得て集計作業が完了しました。地区の課題や住民の思いが把握でき、将来に向けての問題や目標が見えてきました。この臨時号で集計結果をご報告いたします。ご協力ありがとうございました。

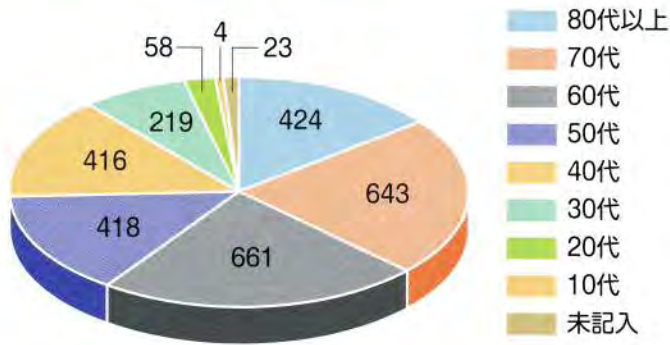
③ ホームページの作成と運営

ホームページは平成29年度から開設運営したいと考えています。レンタルサーバーをどこにするかを決定し契約すれば開設できる準備はできました。地域の課題、地域の活動、各部会の活動など、情報発信ができる基地になればと考えています。総務部会はよりよい「まちづくり」を目指して活動していきたいと思ひます。

アンケートの集計結果

今年8月に実施し皆様にご協力いただきました「山の田地区まちづくり協議会」のアンケートの集計結果が出来ました。全世帯を対象に8,250枚を配布し、35%の2,866枚(男841 女1,970 性別未記入55)を回収することが出来ました。ご協力ありがとうございました。

年代階層別の回収状況

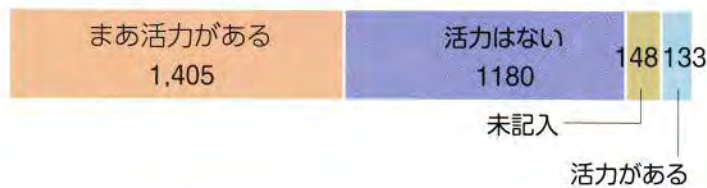


地区の特徴として、回答者のうち60代以上が60%となっています。

◎山の田地区(幡生・山の田・大学町・武久)の現状について、住民の皆さまの認識度を訊ねたところ、生活しているこの地区に愛着を持っていることが判るデータでした。

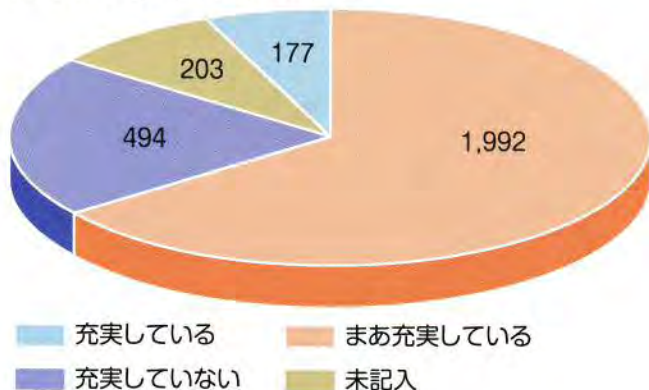
①地域の活力について

「活力がある133」と「まあ活力がある1,405」を合わせると、1,538と全体の54%を占めており、スーパーが撤退する環境の中でも二人に一人の方は住んでる町は活力があると思っておられます。



②福祉・医療について

地区の病院や福祉機関・福祉施設について、平素どう感じているかの問いかけには、76%の方が「充実している」「まあ充実している」と回答しています。



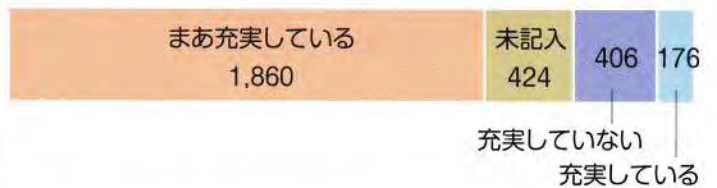
「住民によるまちづくり」への取組が、どの程度、地区の住民に認知されているかを訊ねた設問には

設問	回答者数
①知っている	344
②まあ知っている	865
③知らない	1,553
回答なし	104
計	2,866

まだ広報不足で、半分以上の方は知らないと回答しています。

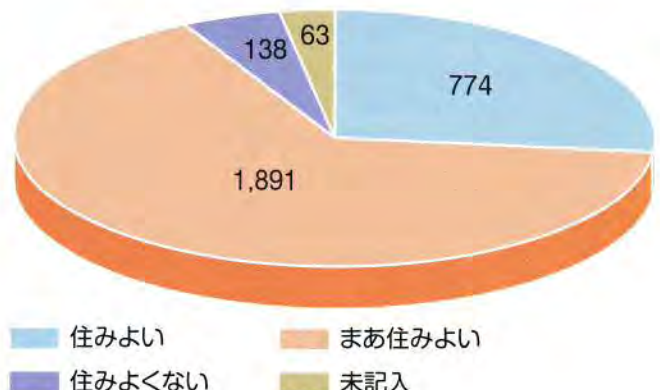
③子育て・教育の現状について

市立大学、中学校、小学校2校、5つの幼稚園・保育園があり、教育センターが地区内に新設されるなど子供の教育環境は「充実している176」「まあ充実している1,860」となっています。ただし未記入が424あり、子育てを終了した世代が多いためでしょうか。



④住みよいまちですか

「住みよいまちですか」の問いかけに、93%の方が「住みよい」「まあ住みよい」と答えています。

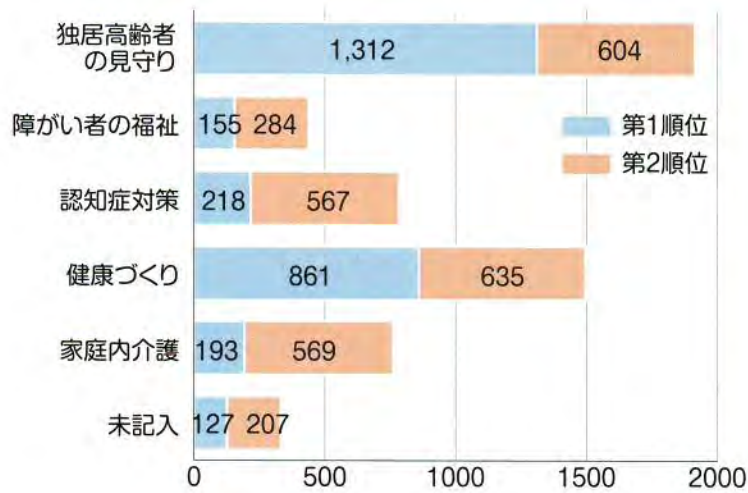


◎住みよい地区であるために取り組むべき課題について質問しました。(各部会ごとに)

①健康福祉部会の課題

課題	順位1	順位2	順位1・2計
独居高齢者の見守り	1,312	604	1,916
障害者の福祉	155	284	439
認知症対策	218	567	785
健康づくり	861	635	1,496
家庭内介護	193	569	762
未記入	127	207	334
計	2,866	2,866	

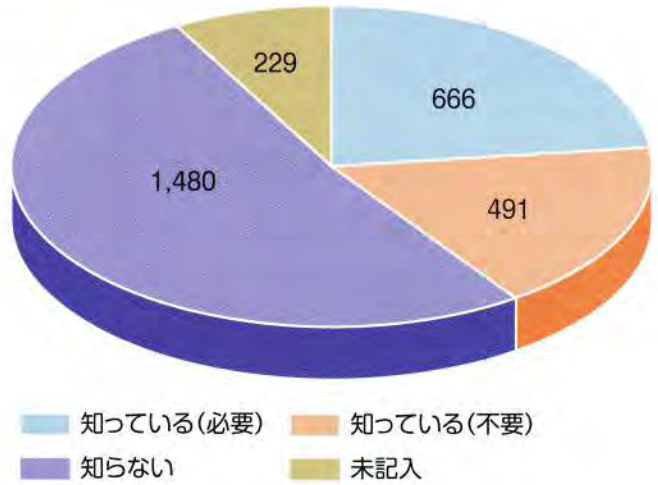
(注) 関心の高いものから、重複回答を求めたものです。



③「にじいろネットカレンダー」について

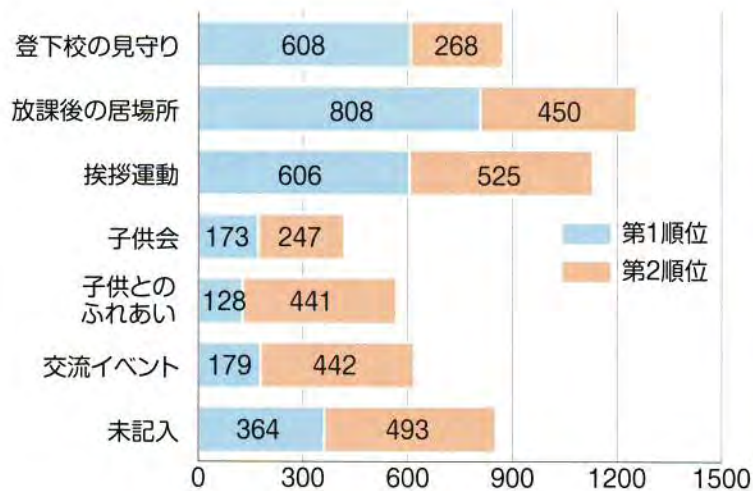
「にじいろネットカレンダー」を知っていますか? の設問には、52%の方が「知らない」との回答をしています。

(注) 平成27年度より、自治会を通じて、各ご家庭に配布しています。



②青少年育成部会の課題

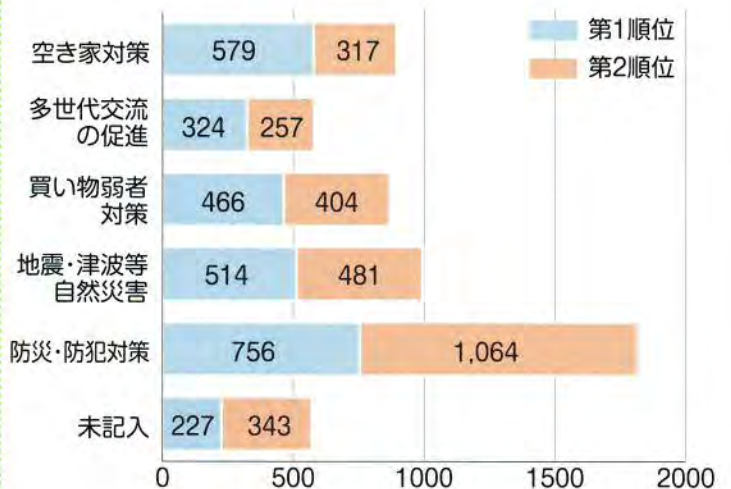
この部会では、放課後の居場所、挨拶運動、登下校時の見守りの3項目が高い傾向でした。しかし未記入が30%と多く、子供の養育から手がはなれた世代が多く「判らない」ことを示しているのでしょうか。



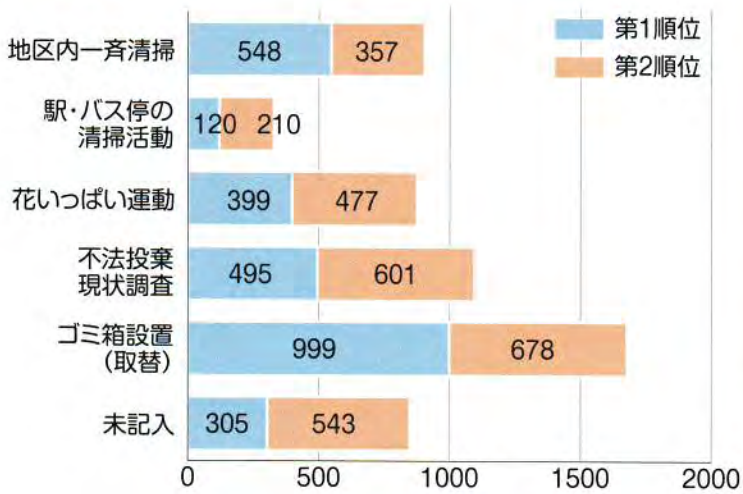
④安全・安心部会の課題

防災・防犯対策と地震・津波など自然災害対策が皆さんの課題の中心となっているようです。

ストーカー、「おれおれ詐欺」、東日本地震、熊本地震、南海地震そして津波、土砂災害が新聞・テレビを賑わせていることから関心が高いようです。

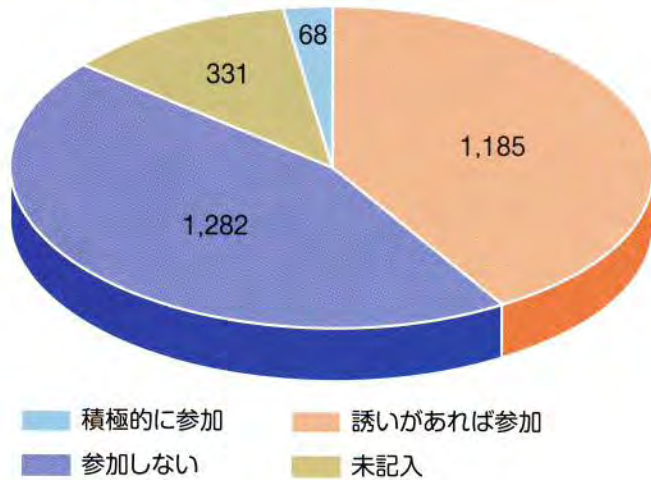


⑤環境部会の課題



地区内を積極的に「綺麗にする」ことより、ゴミステーションの収集箱が欲しいという希望が多いことがわかります。ゴミ袋が多いと「網」で全体をカバーすることがむずかしいので、収集用のかご箱が望ましいということでしょうか。

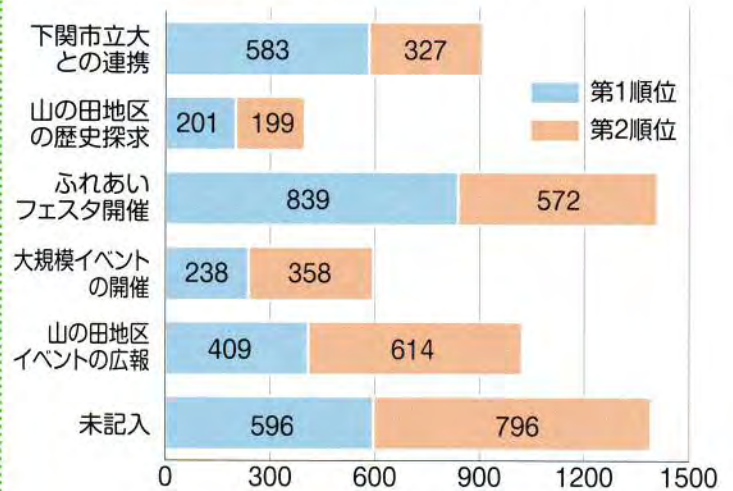
「まちづくり協議会」の活動へ参加しようと思いますか



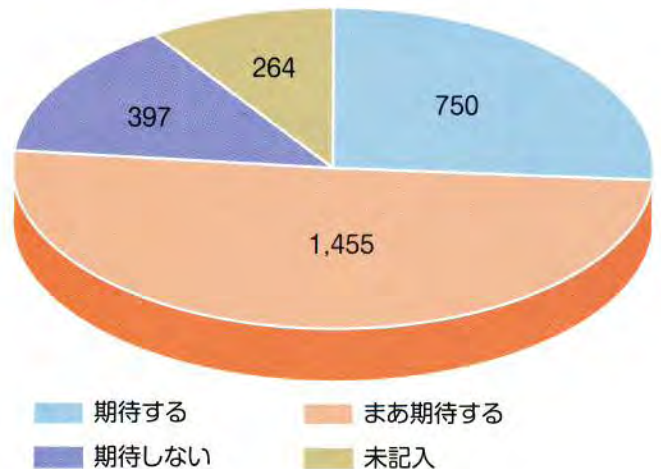
回答の結果、参加しないが多いけれど、44%の方が「参加してもよい」「誘われたら参加」と回答しています。

⑥産業・文化部会の課題

「ふれあいフェスタ開催」「大規模フェスタ開催」など、何かイベントをして欲しいという意見が多いようです。



「山の田地区まちづくり協議会」へ期待しますか



【期待する】「まあ期待する」が77%で、まちづくり協議会活動から、山の田地区の特色を生かしながら、「安心で安全なまち」「暮らしやすいまち」「人と人とのつながりを大切にするまち」の実現に期待しているのでしょう。

総務部会

一緒に広報活動していただける方、広報誌「四つ葉のたより」の発行で、地域の写真撮影・行事の情報提供のほか、「ホームページ作成」のパソコン操作に経験のある方募集いたします。協議会事務局まで連絡を ☎250-7955

編集後記

皆様のご協力のおかげで、臨時号を発行することが出来ました。次号からは、地域の情報など充実した内容で、皆様のお手元にお届けできるよう努力いたします。(総務部会一同)